

HOPE^{plus}

【市立芦屋病院だより】



秋です！ 検診を受けましょう！ ～乳がん検診 & 子宮がん検診～

乳がん検診

10月は「乳がん月間」に設定されており、例年全国各地で乳がん早期発見啓発運動が展開されています。当院でも平日の午前中に「乳がん検診」を実施しており、あわせて「子宮がん検診」の受診もすすめています。乳がんも子宮がんも早期の発見により治る可能性が高いがんです。ぜひ、あなたもこの季節に受診してみませんか？

乳がん検診について (検診は予約制となっています)

検診日時：平日月曜日～金曜日 午前9時～正午

対象：市内在住の40歳以上の女性

料金：2,000円

内容：視触診、マンモグラフィ撮影

※検診は予約制となっています。マンモグラフィ撮影は女性技師が対応しています。視触診においても女性医師を希望される場合はお気軽にお申し出ください。

無料クーポンをお持ちの方と
市内在住の70歳以上の方は
検診料金は無料となります。

検診で乳がんを発見されたら…

当院には乳腺外科（乳癌学会認定医常駐）があり、乳腺疾患に対する治療を専門的に行っています。最近では乳がん患者数が飛躍的に増加していますが、乳がん患者に限らず乳房の痛み、しこり、その他を訴えて来院する患者さんが多く、外科外来で毎日対応しています。当院の乳がん検診や診察で早期乳がんを発見される患者さんも増えており、その後当科で手術を行います。手術は乳房温存手術がほとんどであり、傷は小さく美容的にも優れ、体の負担が少ない手術です。その後のホルモン療法や化学療法が必要な場合も当科で行っています。乳がん術後の後遺症として腋の下のリンパ節を切除することによる患側上肢の浮腫や神経障害がありますが、当科ではこれを軽減するために最新式の赤外線装置を利用した方法でリンパ節摘出を最小限にとどめる努力をしており、さらに患者さんの負担を軽減する工夫をしています。

子宮がん検診

子宮がんは腫瘍のできる部位により、子宮頸がんと子宮体がんに分かれます。子宮がん検診といった場合、通常は子宮頸がん検診のことです。

子宮頸がんの成因はパピローマウイルス（HPV）の感染であることが解明され、その経過も詳しく調べられています。性交渉の経験のあるほとんどの女性は、HPVに感染したことがあると考えられますが、通常無症状（コンジローマと呼ばれる疣ができることがあります）で、その多くは自然に排除されます。しかし、ウイルスが排除されずに感染が持続した場合、長い年月をかけ子宮頸部の細胞が徐々に変化し、前がん状態（異形成）から子宮頸がんに進行していきます。ウイルスの感染から子宮頸がんになるまでに、数年から10年程度かかると言われているので、定期的に子宮がん検診を受けていれば、がんになる前の状態（異形成の段階）で診断・治療が可能です。このため、子宮がん検診は最も意義のある検診と言われています。

子宮がん検診について (検診は予約制となっています)

検診日時：平日月曜日～金曜日 午前9時～正午

対象：市内在住の20歳以上の女性

料金：1,000円 内容：細胞診検査

※検診は予約制となっています。

無料クーポンをお持ちの方と
市内在住の70歳以上の方は
検診料金は無料となります。

平成24年10月より外科系救急を始めます!



当院では10月より従来の内科二次救急、小児二次救急に加え、毎週火曜日及び第3木曜日の時間外において外科系救急を開始します。外科系救急では当院の外科医又は整形外科医が診察にあたり、これまで時間外ではお受けすることができなかった救急要請についても広くお応えできる体制を整えました。
(但し麻酔科医が不在である夜間、休日における緊急手術等の対応は症例によりお受けできないことがあります。)

当院の救急外来は、「翌日まで待てない状態の急病患者さま」への一時的な応急診療を行うためのものであり、夜間の診療機関ではありません。「夜までやっているから」「休みの日でも受診できるから」といった安易な感覚での受診はご遠慮ください。また、薬の処方は原則として1日分です。なお、受診した翌日(または休日明け)には、当院外来又はかかりつけ医で改めて治療や検査をお受けください。

認定看護師のご紹介



がん化学療法看護認定看護師
川口 冴子

当院では新たに「がん化学療法看護認定看護師」の資格を取得した看護師が誕生しました。今後も看護の質の向上、認定看護師の育成に取り組んでまいります。

がん化学療法(抗がん剤治療)と聞くと、辛い、苦しいというイメージを持たれる方も多いかと思えます。

がん化学療法看護認定看護師は、患者さんやご家族が抗がん剤治療を選択された時点から、治療時、治療後の過程において、安全な治療管理のもと安心して主体的に治療に取り組んでいただけるよう、抗がん剤の副作用に伴う苦痛、治療に対する迷いや不安の解消に向けた看護を行うことを専門としています。

抗がん剤の副作用への対処法や治療への向き合い方を、専門的知識と幅広い視野を持ち患者さんやご家族と共に考えていく姿勢を大切にしながら、一人の看護師として、当院で抗がん剤治療に携わる医療チームの一員として、日々取り組んでいきたいと考えております。今後とも、よろしくお願いたします。

がんフォーラム2012「緩和ケアを学ぶ」を開催しました!!

8月25日(土)に恒例行事となりました『がんフォーラム2012』を開催しました。今年は講演テーマを「緩和ケアを学ぶ」と題して、前半は当院の緩和ケア内科の竹井主任医長より新しくオープンした緩和ケア病棟について講演を行い、その後岡本薬剤部長から緩和ケア治療の実際として痛み止めについての講演を行いました。後半は特別講演として緩和ケアの第一人者である柏木哲夫先生(学校法人金城学院 学院長、日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団理事長)をお招きして「緩和ケアとユーモア」について講演いただきました。タイトルどおり講演はユーモアたっぷりの講演で終始会場では笑いが溢れていました。

当日は市民の方や院外の医療関係者の方など約500名が参加し、大変有意義な講演会となりました。会場入口では、当院の緩和ケア病棟でも行っている音楽療法が披露され、各種ブースも設けられるなどこちらにもぎわい、盛況のうちに終了しました。

来場者に行ったアンケートより ～ご意見・ご感想～

- ・いろいろなテーマに沿った話が聞けてよかった。
- ・竹井先生の緩和ケアについての内容が分かりやすかった。
- ・岡本先生のユーモアを交えたお話が分かりやすく、特別講演の「緩和ケアとユーモア」にも通じていました。柏木先生の講演でどんなに辛くてもユーモアのセンスを持つことで辛さを乗り越える事例をたくさん聞かせていただきました。有難うございました。
- ・話の中に少しユーモアが入ると重い話が和らぎ聴きやすいのにと感じていたら、柏木先生がたっぷり笑わせてくださり満足充実の時間でした。
- ・芦屋病院に新たにできた緩和ケアに期待します。



地域医療まもり隊 ～開業医の先生紹介～

野村医院 院長 間瀬 勘史 先生

★今回は研修医の佐々木医師が研修中につき写真にご一緒させて頂きました。(前列右)



当院は、家内の母親 野村美恵が伊勢町に内科で昭和26年に開業し、その後家内が引き継ぎ、H12年から私と家内の二人で内科領域の診察を行っています。以前の医院を知る人も多く、未だに私を野村と呼ぶ人もあります。

芦屋病院には、当初より大変お世話になっており、普段の診察、検査のみならず、時間外、夜間、休日でも引き受けていただけるため、安心して在宅医療や往診ができています。また、必ず詳細な診察情報をいただけるためその後の診察に大変参考になっており、さらに昨年度から研修医の先生とご一緒する機会もあり、私の方が勉強、刺激になっています。

私の病院勤務時代には考えられなかった信頼できる後方支援病院の有難さを実感しています。

地域連携室は、医院からの問い合わせや診察、検査の予約のみならず、患者さんへの対応も迅速、親切、丁寧で紹介した当院まで感謝されることも多くあります。出来るだけ時間外での依頼を減らすように心掛けていますが、当院のみならず患者さんの芦屋病院への依存度はますます増えています。よろしくお祈りします。

10月

院内の催し・各教室のご案内

両親学級

- 日時 10月13日(土)10時～12時 場所 3階東病棟
- 内容 お産の経過・赤ちゃんのお風呂
- 対象 妊娠22週以降の妊婦とパートナー・5組
- 問い合わせ 産婦人科外来(電話は13時～16時)

糖尿病教室

- 日時 10月12日(金)13時30分～15時 場所 2階病棟 講堂
- 内容 運動療法と水分補給
- 講師 理学療法士・管理栄養士
- 料金 無料
- 問い合わせ 栄養管理室

医療よろず相談

- 日時 毎週火曜日 10時～12時
- 場所 市役所南館1階 エレベーター横
- 内容 芦屋病院看護師による医療よろず相談(相談無料・秘密厳守)
- 問い合わせ 看護局

芦屋病院 マチネコンサート

- 日時 10月14日(日)14時30分～
- 場所 外来ホール 黄色いピアノ前
- 出演者 八重埼渚(マリンバ)、石光政徳(チェロ)、木口雄人(ピアノ)
- 内容 若い芽を育むフレッシュコンサート 問い合わせ 総務課



秋の『公開講座』・『健康教室』のご案内

芦屋病院では、毎月院外で「公開講座」と「健康教室」の2つの講座を開催しています。

講座では毎回、各診療科の医師や看護師、コメディカルが市民の皆さんに分かりやすく病気や最新の治療等についてお話しています。講座を聞くことで病気への知識が深まり、日常から注意すべきことも分かります。当日は質問コーナーを設けていますので、日頃の診察で聞き忘れたことや、疑問点についても気軽にご質問いただけます。

季節も秋になり、過ごしやすい時期になりました。事前のお申し込みは不要ですのでぜひ、講座に足を運んでください。皆さんのお越しをお待ちしています!!

秋の公開講座

場所：芦屋市民センター401号室
 時間：午後2時～午後3時30分
 料金：1回 200円
 問い合わせ先：芦屋市立公民館(0797-35-0700)



日程	内容	講師
10月13日(土)	アレルギー疾患について(小児科医の立場より)～食物アレルギーとアナフィラキシー～	小児科医長 安部 信吾氏
11月17日(土)	中高年特有の婦人科疾患について	産婦人科部長 木村 俊夫氏
12月 8日(土)	①慢性肝疾患について ②上下部消化管出血をきたす疾患～潰瘍・虚血性腸炎等～	消化器内科 主任医長 臼井 健郎氏 医長 池田 公一郎氏

秋の健康教室

場所：芦屋市保健福祉センター3階 多目的ホール
 時間：午後3時30分～午後4時40分
 料金：無料
 問い合わせ先：芦屋病院地域連携室(0797-31-2156)



日程	内容	講師
10月24日(水)	肝臓病・消化器疾患について	消化器内科部長 竹田 晃氏
11月21日(水)	小児の風邪・インフルエンザ 予防と対策について	小児科部長 森田 拓氏
12月19日(水)	①冬季の呼吸器疾患 ②感染症対策	血液内科部長 松梨 達郎氏 看護師長 中島 恵美氏 (感染管理認定看護師)

事業管理者のつぶやき

市立芦屋病院 事業管理者 佐治 文隆

◆ ◆ ◆ テルマエ・ロマエ ◆ ◆ ◆

この春から夏にかけて、阿部寛主演の映画「テルマエ・ロマエ」が大ヒットしました。原作はご存じヤマザキマリの人気漫画で、現代日本にタイムスリップした古代ローマ浴場設計技師が主人公の荒唐無稽なコミックです。日本の公衆浴場文化(?)を古代ローマの大浴場設計に次々と採り入れ、絶賛を博すお話ですが、こうしてあらためて取り上げられると、私たちが当たり前と考えているフロ好き国民性もいいものだなと思えます。ヤマザキマリの夫はイタリア人ですので、「テルマエ・ロマエ」は夫婦合作の感があり、夫はきっと日本のフロに心酔したのではないかと想像します。そういえば 30 年以上も前のことですが、自宅の近所に住むアメリカ人と親しくなったところ、彼も無類のフロ好きで一緒に銭湯に出かけたり、温泉旅行にも行ったりしたのを思い出します。欧米人といえども、公衆浴場の開放感にハマってしまうのでしょうか。

わが国の文化は、古くは大陸から移入され、近世になってからも主として欧米諸国の西洋文化を取り入れ、日本流にアレンジしてきました。外国の文化・文明を輸入し、これらに改善改良を加えて輸出する器用さは、自動車や家電製品を例に挙げるまでもなく日本のお家芸です。漫画、アニメ、映画で一大ブレイクした「テルマエ・ロマエ」のおかげで、外国文化コンプレックスに陥りがちな私たちに、日本で生まれた大衆文化を見直す機会になったというのは大げさでしょうか。

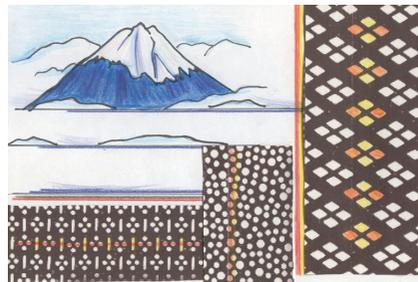
実は日本からの輸出文化にはまだまだ誇るべきものがありました。東京からスタートし、京都、三重で開催された美術展「KATAGAMI STYLE (型紙スタイル)」を丸の内の三菱一号館美術館で早々に鑑賞できました。鎌倉時代に出現した「染め」の技法である型紙染は、その後染めの大きな流れとして定着しました。男性だけでなく女性の着物に、小紋や中形といった型染めが流行し、その様は浮世絵の登場人物の衣装でよく判ります。これらの美しい図柄の着物や布地だけでなく、オリジナルの型紙そのものも会場いっぱい展示されていました。この型紙の図柄、手法は、なんと海を越えて欧米諸国に影響を与えていたのです。

19 世紀末に型紙はイギリスに伝えられ、菊文様、松葉文様、鳶文様などの細かな連続模様などは、イギリスを経てアメリカにも伝播し、あのティファニー社の御曹司である宝飾デザ

ナーのルイス・カムフォート・ティファニーなどの作品に影響を与えています。しかも型紙デザインはテキスタイルや壁紙などにとどまらず、家具、文房具、スタンドグラスにも採用されました。ルイス・ティファニーによるシェードにスタンドグラスを使ったランプなどは、たしかに息をのむような美しさです。時あたかもアールヌーヴォーの時代のフランス語圏では、ジャポニズムと相俟って、型紙のデザインが多種多様の物品に用いられたようです。宝飾品や花器、ポスターの図柄などに、その洗練された美しさを見ることが出来ます。産業的にも工芸デザインとしての価値が認められ、多数の型紙がコレクションされています。その結果、今日の美術展が開催できたのですから、海外に流出した浮世絵コレクション同様に、日本の芸術が外国で保存されたことを喜ぶべきでしょう。

型紙コレクションは、ドイツ語圏であるドイツ、ベルギー、オーストリアにも所蔵されています。19 世紀の江戸時代にオランダを経由して来日したドイツ人医師フィリップ・フランツ・フォン・シーボルトは、当時の西洋医学を日本に伝える一方で、日本文化に関わる多岐の事物を収集し、オランダに持ち帰っています。その中にはもちろん型紙コレクションも含まれていました。シーボルト以後にも、明治時代に東京医学校講師として招聘されたドイツ人医師エルヴィン・ベルツもまた親友シーボルトの影響を受け、日本美術品の蒐集に努めたようで、リンデン博物館所蔵の約千枚の型紙コレクションの 80% 以上は彼が寄託したものだそうです。

現代の日本の医学の礎を造った先人外国人医師達が、ヨーロッパにおける日本の型紙デザインの伝承に関与したことを知り、「型紙スタイル」によりいっそうの親近感をおぼえました。



事業管理者のつぶやきについてはホームページにも連載しておりますのでぜひご覧下さい。

市立芦屋病院 ご案内

----- 交通案内 -----

JR 芦屋駅、
阪急芦屋川駅から

- タクシー 約5分
- バス 約15分
JR 芦屋駅、阪急芦屋川駅のりば2番
- 徒歩 約30分

※ 病院ネットワークバスもご利用下さい(無料)

mini 情報

管理棟4階レストラン前が新しくギャラリースペースとしてリニューアルされました。
10月から工事中お休みしていた「市民ギャラリー」が復活します。
芸術の秋を院内でぜひお楽しみ下さい。

日本病院機能評価機構 認定施設 (ver 6)

市立芦屋病院

〒659-8502 芦屋市朝日ヶ丘町39-1
TEL:0797-31-2156 FAX:0797-22-8822
ホームページ <http://www.ashiya-hosp.com>